

事業概要

- 所在地: 嬭恋村大前
- 路線名: 国道144号
- 事業内容: 線形改良 延長 0.3km 幅 10.0m
- 全体事業費: 約8億円
- 事業期間: 平成25年度~令和5年度(11年間)
- 現在の交通量(H27): 8,931台/日(現道\_自動車)  
: 119人/12時間(現道\_歩行者)  
: 7台/12時間(現道\_自転車)

事業位置



どのような目的を達成するための事業か

・地域の発展と住民の利便性向上のため

カーブの数を減らします

地元の声

- ・短い区間にカーブが多く、見通しが悪いので危ない。冬場はスリップ事故を起こしそうになる。(地元住民)
- ・国道と村道の交差点がきつくすれ違いが危険なため改善してほしい。(地元住民)
- ・地域の発展のため、移動を便利にしてほしい。(地元住民)

成果を示す項目	実施前	実施後(目標)
急カーブ数	3箇所	1箇所

実施前

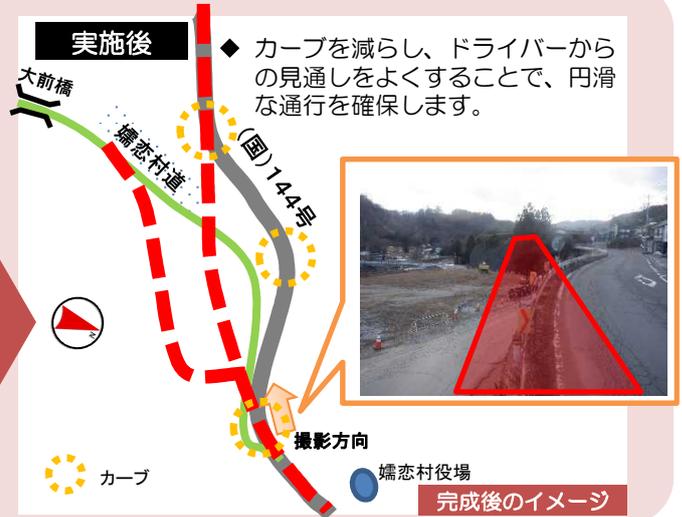
◆カーブが連続し、見通しも悪いため、円滑な通行に支障があります。



現在の状況

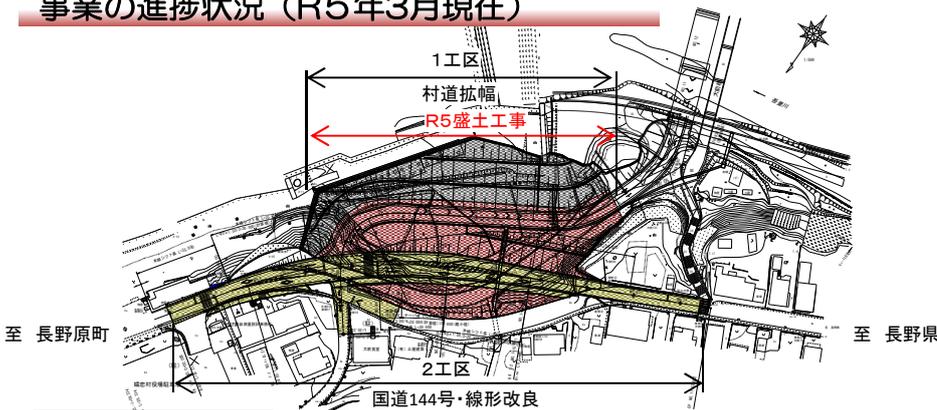
実施後

◆カーブを減らし、ドライバーからの見通しをよくすることで、円滑な通行を確保します。



完成後のイメージ

事業の進捗状況(R5年3月現在)



今、何をしているか

令和5年度は、引き続き路体盛土工事を行い、村道の線形改良を行います。



路体盛土工事の状況

事業のすすみ具合

